News Release



株式会社日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

2022 年 5 月 13 日

きらやか銀行が親会社を通じて公的資金を注入-今後の業績改善などに結びつけていける かに注目

以下は、株式会社きらやか銀行(証券コード:-)と、その親会社である株式会社じもとホールディングス (証券コード:7161) が国の資本参加の申請に向けた検討を開始したことについての株式会社日本格付研究所 (JCR) の見解です。

■見解

- (1) 当行は、本日、じもとホールディングス(じもと HD)と金融機能強化法の新型コロナウイルス感染症特例 金融機関等に対する資本参加に係る特例に基づく国の資本参加の申請に向けた検討を開始することを当行 とじもと HD の取締役会において決定した。国の資本参加はじもと HD へ行われ、同時に、じもと HD から 当行へ出資を行うことを検討している。申請の金額や資金の払込時期等は未定である。
- (2) 当行の格付には、じもと HD 傘下の中核子会社である仙台銀行を含めたグループ全体の信用力、および当行 の損益・財務内容などに対する評価を踏まえた単独の信用力を反映している。当行は、従前より、じもと HD を通じて既に注入されている公的資金の一部を 24 年 9 月に返済する方針を掲げており、JCR では、新たな 資本調達などの動向に注目してきた。新たな公的資金の注入は、財務基盤の強化につながるほか、当行のリ スクテイクの余力を高め、地元中小企業への投融資の強化などを通じ、当行の損益の改善を促す可能性があ ると考えられる。一方、当行が貸出業務や市場部門で抱えるリスクは大きい。長引くコロナ禍や物価の高騰、 米国金利の上昇や急激な円安進行など、当行の業績にストレスとなりうる外部環境が続いている。このため、 今般の公的資金注入に関しては、注入の可否や商品内容だけでなく、当行の資産内容や今後の損益動向など も見極めたうえで、格付に織り込んでいく。

(担当) 加藤 厚・木谷 道哉

【参考】

発行体:株式会社じもとホールディングス 長期発行体格付:BBB 見通し:安定的

発行体:株式会社きらやか銀行

長期発行体格付:BBB-見通し:安定的

発行体:株式会社仙台銀行

長期発行体格付:BBB 見通し:安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的酸性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO(Nationally Recognized Statistical Rating Organization)の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに 登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026

株式会社上

信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル